

4月22日(水)に南消防署の署員の方々のご指導の下、火災避難訓練を行いました。  
児童生徒たちは、「お(押さない)、は(走らない)、し(しゃべらない)、も(戻らない)」に気を付けながら、担任の先生の指示を受けて火元から遠ざかる経路を通り、運動場へ安全に避難することができました。



避難後、小学部児童は消防車と救急車の見学、中学部・高等部の生徒は消火訓練を行いました。見学した児童たちは、普段間近で見ることが少ない消防車と救急車に興味をもってよく見っていました。

また、消火訓練で生徒たちは、消火器の正しい使い方を知り、「大声で火事を周囲に知らせること」や、「素早く移動して消火を行うこと」などを実践的に学びました。



今後の学校生活の中でも、学んだことを定期的に繰り返し確認するなどして、万が一の際には落ち着いて安全に行動することができるようにしていきたいです。